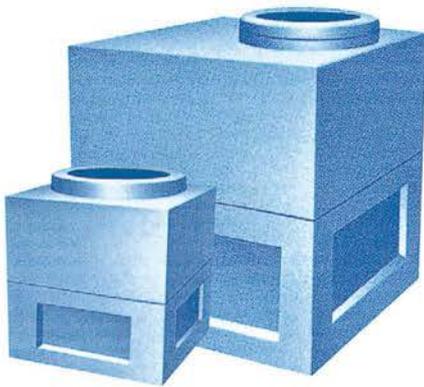
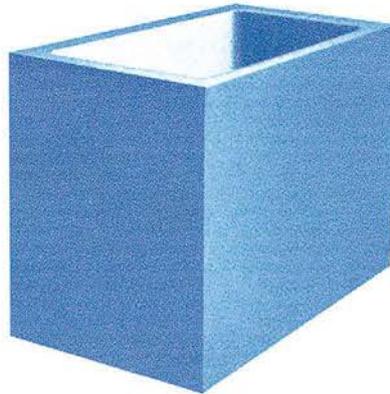




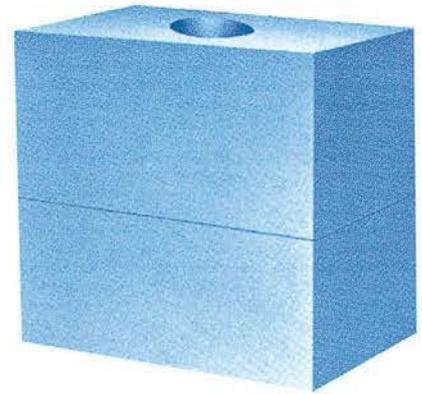
ハンドホール



ハンドホール



ブロックハンドホール



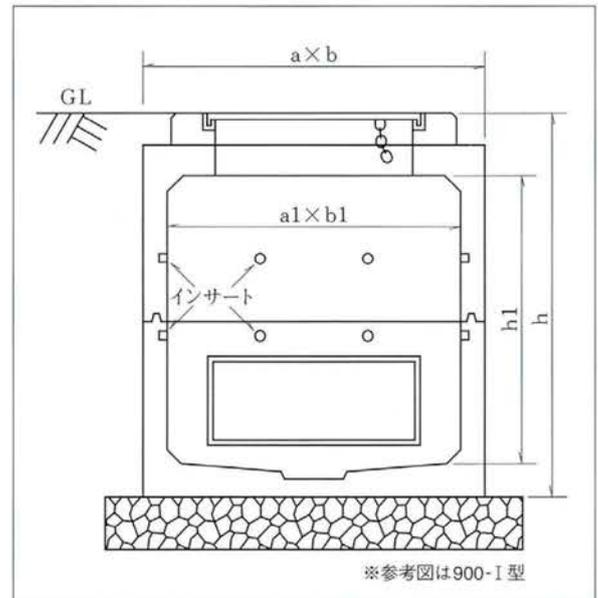
ブロックマンホール

■特長

- 1.作業の安全性が確保されています。
- 2.設計・施工が簡単で工事の省力化ができます。
- 3.信頼性が高く経済性に富んでいます。

■工法利点

- 1.各機種共に同じ鉄蓋のため、経済性に富み美しい仕上がりが保証されています。
- 2.縁コンクリートとキャッピングが一体化しているので、現場打コンクリートの必要はありません。
- 3.据付と同時に道路の開放ができるため交通の緩和に役立ち工事管理の省力化がはかれます。
- 4.かさ上げリングを使用することにより、かさ上げ作業は簡単にできます。
- 5.インサートを埋め込んであるため、内装金物が簡単に取付できます。
- 6.C R部材の取り替えにより、中荷重・重荷重・特殊蓋の使い分けができます。

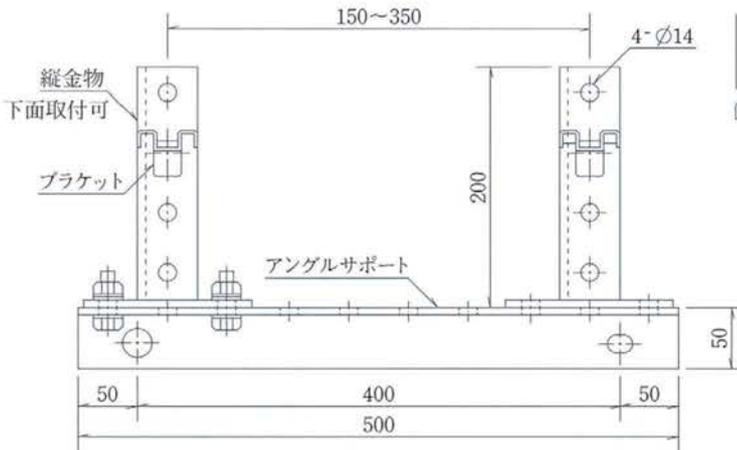


名 称		有効寸法 (mm) a1 × b1 × h1	外径寸法 (mm) a × b × h	重量 (kg) (鉄蓋含)	
ハンド ホー ル	600	I型 (H1-6)	600 × 600 × 600	720 × 720 × 880	610
		II型 (H1-9)	600 × 600 × 900	720 × 720 × 1160	675
	800	I型	800 × 800 × 800	940 × 940 × 1080	885
		900	O型 (H2-6)	900 × 900 × 600	1040 × 1040 × 880
	I型 (H2-9)		900 × 900 × 900	1040 × 1040 × 1180	1120
	II型		900 × 900 × 1300	1040 × 1040 × 1580	1400
	1000	I型	1000 × 1000 × 1000	1160 × 1160 × 1300	1555
	1200	I型	1200 × 1200 × 1300	1400 × 1400 × 1620	2750
1500	I型	1500 × 1500 × 1500	1740 × 1740 × 1930	5175	
ハブ ロッ ク ホー ル	H5	2号 h- 65型	800 × 400 × 650	1000 × 600 × 800	665 (蓋別)
		2号 h- 90型	800 × 400 × 900	1000 × 600 × 1050	845 (蓋別)
	H6	3号 h- 90型	1200 × 600 × 900	1400 × 800 × 1050	1290 (蓋別)
		3号 h- 130型	1200 × 600 × 1300	1400 × 800 × 1450	1690 (蓋別)
マ ン ホ ー ル	M 3	1800 × 1000 × 1500	2100 × 1300 × 1900	6000 (蓋別)	
	M 4	2300 × 1300 × 1500	2600 × 1600 × 1900	8300 (蓋別)	

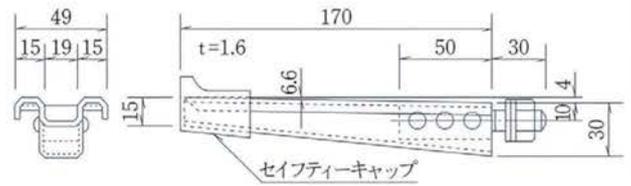
※上記規格以外の特注品は担当者に、ご相談下さい。

内装金物 ブラケット

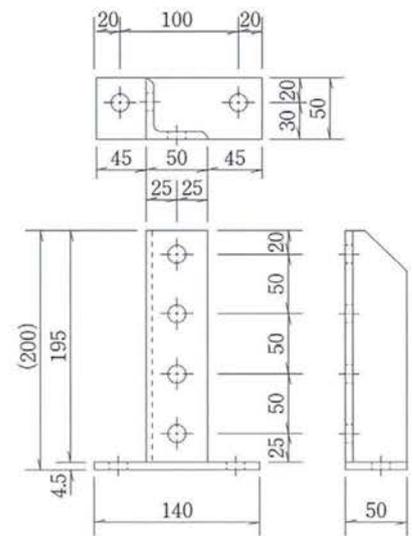
H、H用自由調整型ブラケット



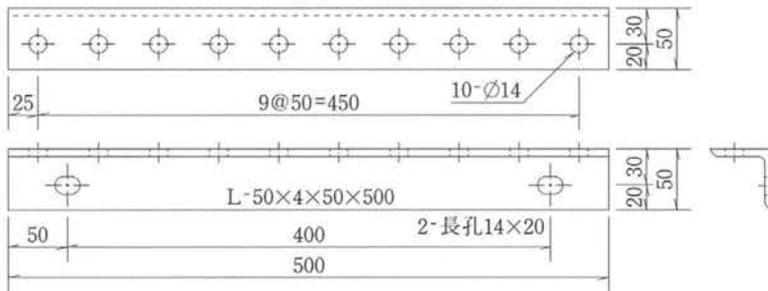
ボルト型ブラケット



縦金物

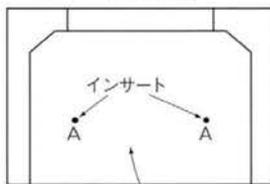


アングルサポート



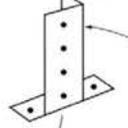
取付図・施工例

1.ハンドホール内面の
インサートを利用。

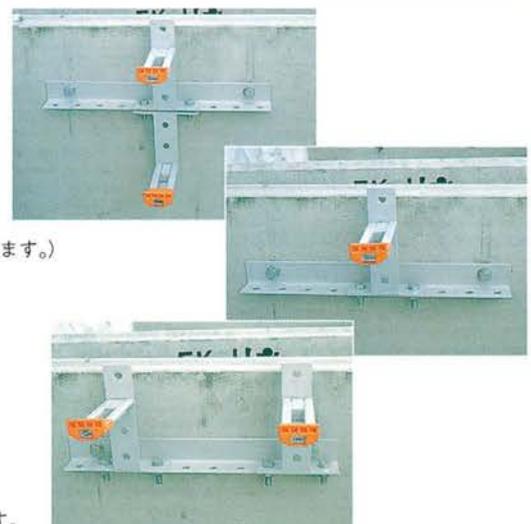


2.アングルサポートをインサートに取付ける。(固定)

3.アングルサポートに取付ける。
(横へ9ヶ所移動できます。)



4.ケーブルハンガー
を取付ける。
(高さ4段移動できます。)

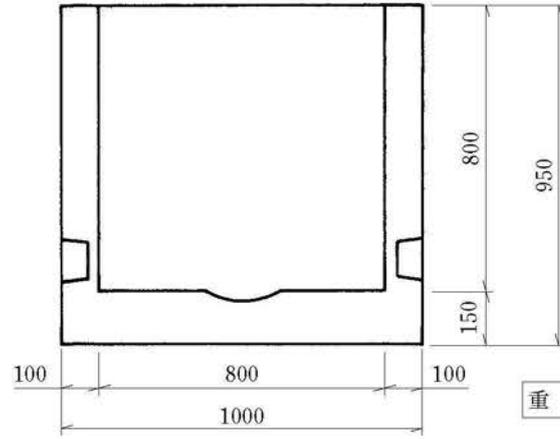
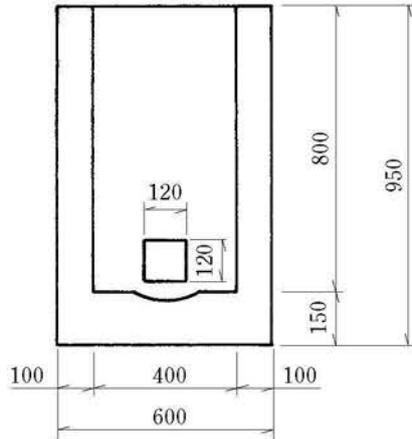


※ 3と4との組合せ移動することによりケーブルハンガーの位置を自由にできます。



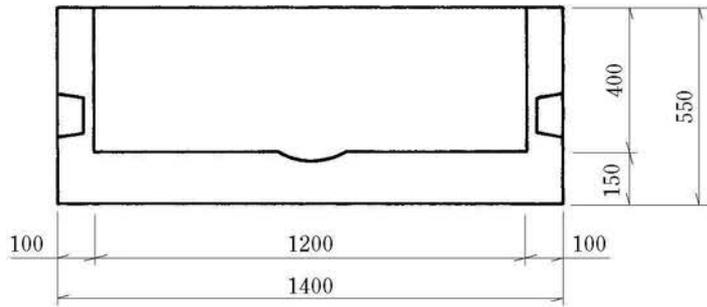
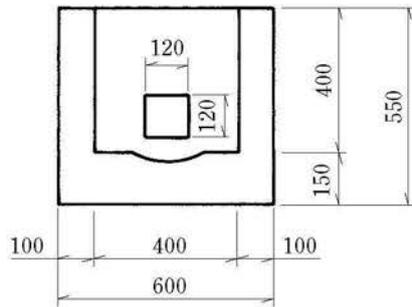
ハンドホール

CA



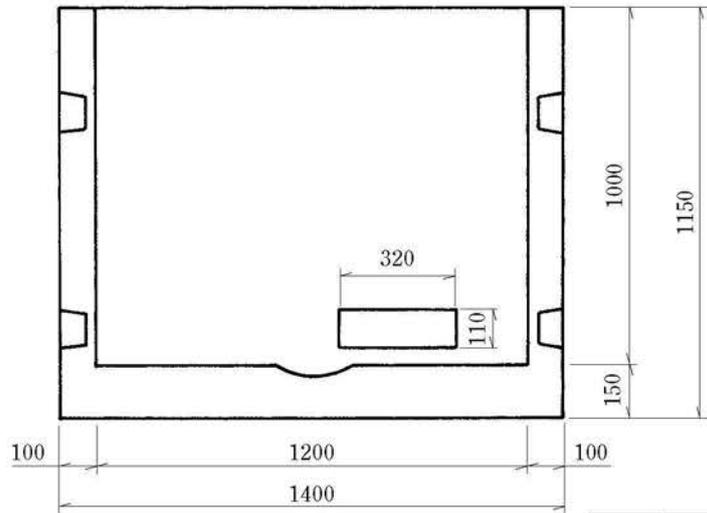
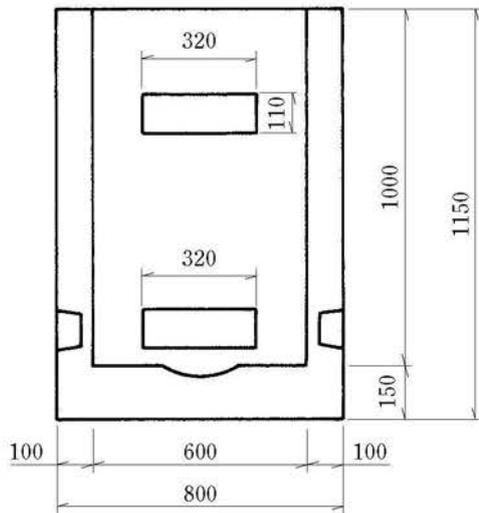
重量 760kg

CB



重量 650kg

CC

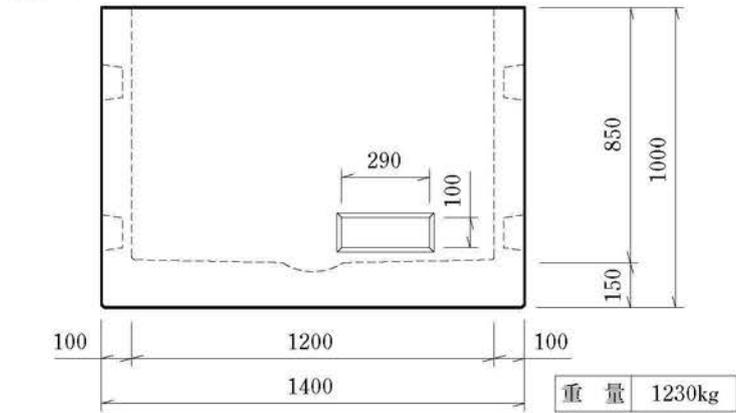
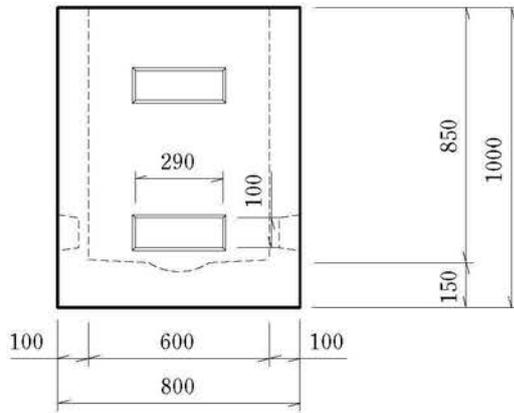


重量 1370kg

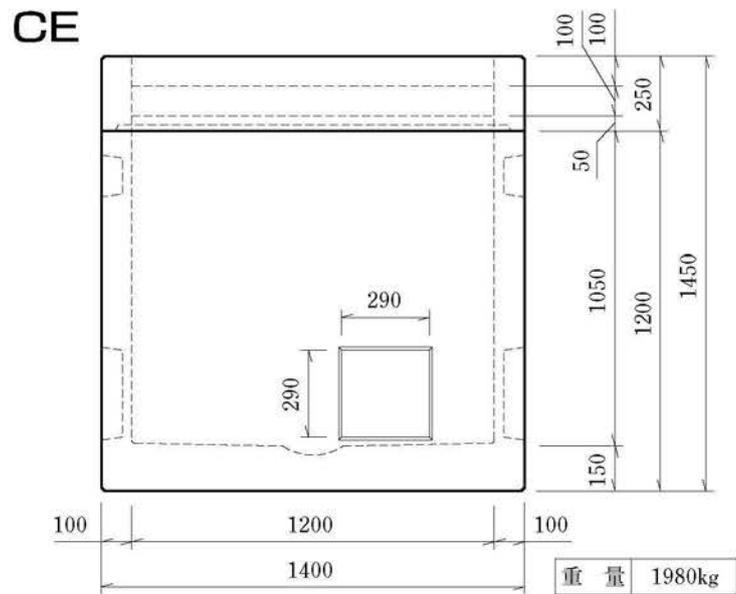
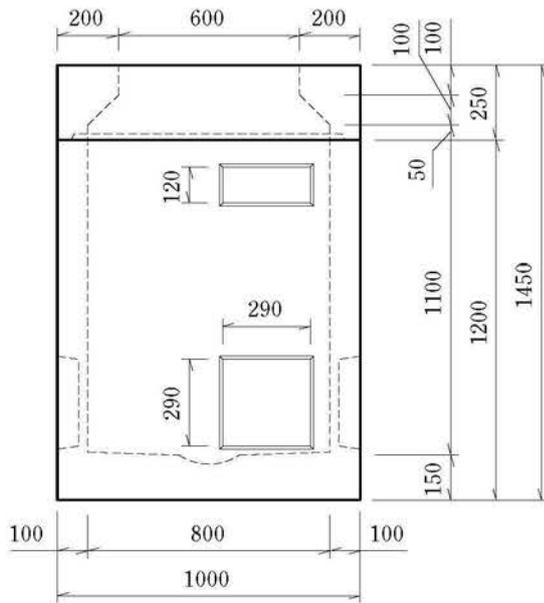


ハンドホール

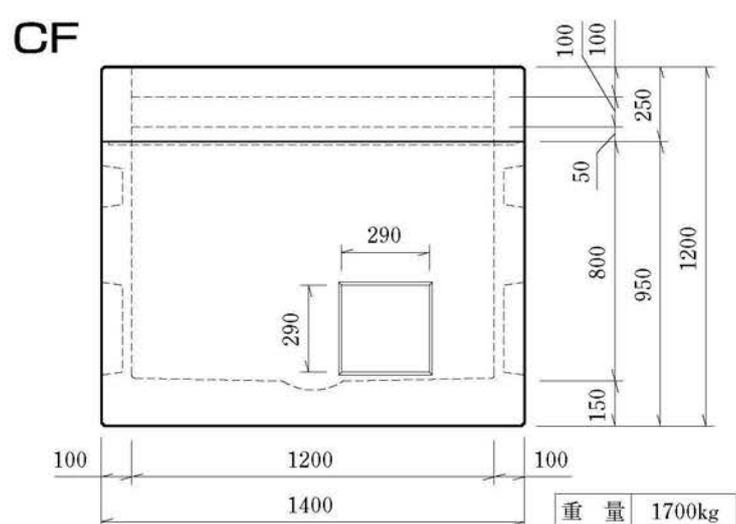
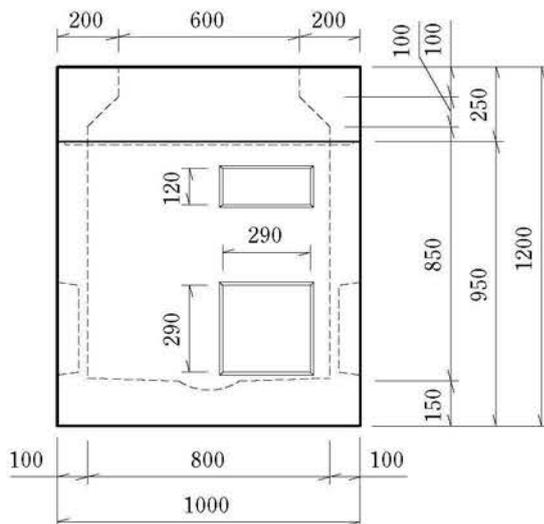
CD



CE



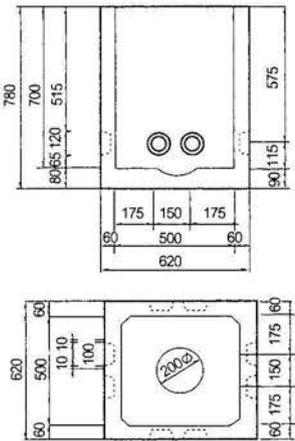
CF



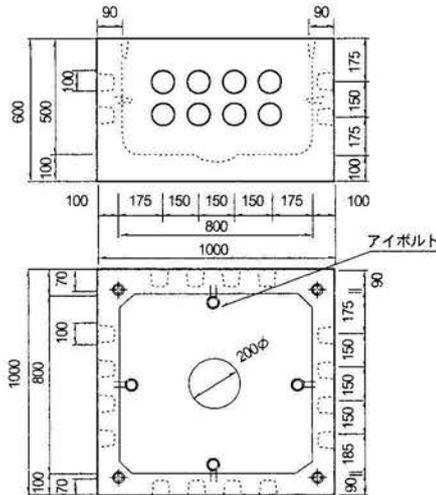


ハンドホール ユニット型

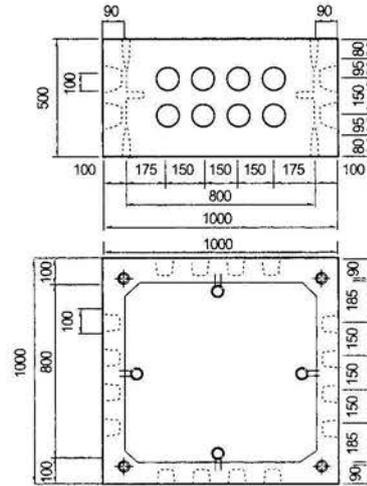
EA型 (参考重量=290kg)



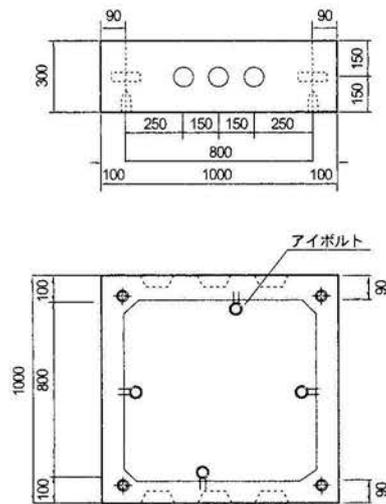
aユニット (参考重量=700kg)



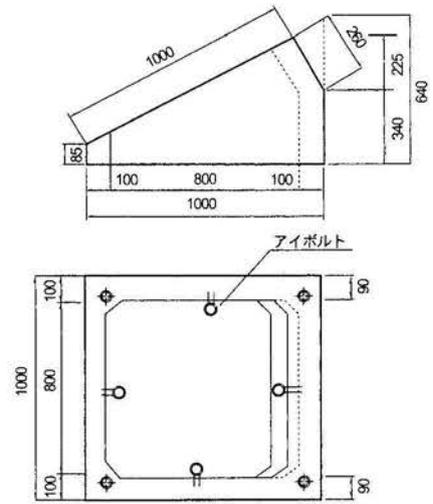
bユニット (参考重量=450kg)



cユニット (参考重量=270kg)

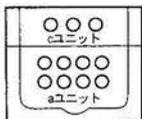


dユニット (参考重量=315kg)

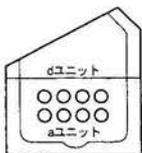


単位 : mm

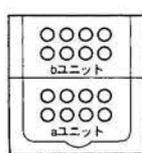
EB型



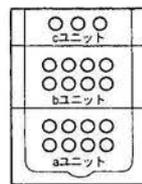
EC型



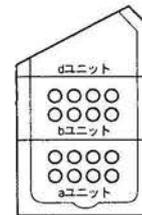
ED型



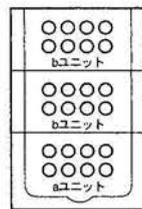
EE型



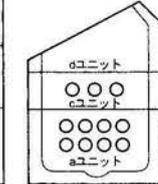
EF型



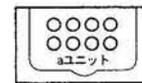
EG型



EH型



EL型





MLウォール

建設大臣認定宅地造成用L型擁壁

■概要

「MLウォール」は、昭和60年5月、いち早く、宅地造成等規制法施行令第15条に基づく建設大臣認定を取得し誕生しました。その後も機能拡大と細分化により、時代の要請に着実に応えて参りました。

■特長

1. 多種製品のラインナップ

積載荷重の条件や土の内部摩擦角の条件の違いによるニーズの多様化におこたえするために次のとおり、多種製品をラインナップしております。

2. 建設大臣認定取得による万全の品質保証

宅地造成等規制法施行令第15条に基づく建設大臣認定の取得により、万全の品質保証体制を整えております。

3. 経済的な断面構造

合理的な断面構造になっており、極めて軽量であり、施工性もよく、経済性にも優れております。

4. 工期の短縮

積みブロックや現場打ち擁壁に比べ、熟練工を必要とせず基礎の上に据え付けて埋戻しをするだけの簡単な機械施工が可能のため、大幅に工期の短縮が図れます。

5. 土地の有効利用

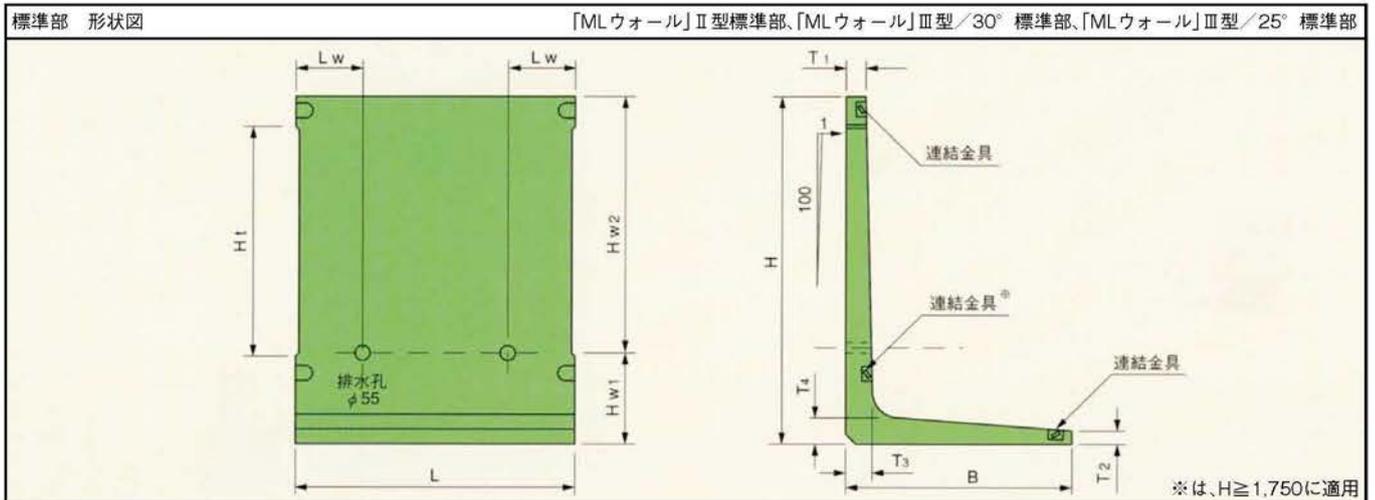
壁体はほぼ垂直であり、積みブロック等に比較し、敷地境界まで最大限に土地の有効利用が可能となります。

6. 景観性への配慮

自由な表面模様仕上げや化粧仕上げが可能であり、景観に溶け込んだ擁壁とすることができます。

7. フェンス取付け可能、安全性への配慮

Ⅲ型については、フェンス取付けも可能であり、安全性の特に高い商品となっております。



呼び名	H mm	B mm	L mm	T ₁ mm	T ₂ mm	T ₃ mm	T ₄ mm	Hw ₁ mm	Hw ₂ mm	Ht mm	Lw mm	連結金具 個	参考質量 kg
750	750	550	2,000	102.5	100.0	109	100	525	225	350	525	4	600
1000	1,000	700		100.0	100.0	109	100	525	475	600	525	4	800
1250	1,250	850		105.5	105.2	130	130	525	725	750	525	4	1,140
1500	1,500	1,000		100.0	100.0	130	130	525	975	1,000	525	4	1,340
1750	1,750	1,150		108.2	107.9	160	160	625	1,125	1,050	475	6	1,820
2000	2,000	1,300		100.0	100.0	160	160	625	1,375	1,300	475	6	2,020
2250	2,250	1,450		109.7	109.6	190	190	625	1,625	1,450	475	6	2,620
2500	2,500	1,600		100.0	100.0	190	190	625	1,875	1,700	475	6	2,820
2750	2,750	1,750		110.8	110.7	220	220	875	1,875	1,850	475	6	3,550
3000	3,000	1,900		100.0	100.0	220	220	875	2,125	2,100	475	6	3,750

呼び名	H mm	B mm	L mm	T ₁ mm	T ₂ mm	T ₃ mm	T ₄ mm	Hw ₁ mm	Hw ₂ mm	Ht mm	Lw mm	連結金具 個	参考質量 kg
750	750	600	2,000	102.5	100.0	109	100	525	225	350	525	4	630
1000	1,000	750		100.0	100.0	109	100	525	475	600	525	4	820
1250	1,250	900		105.5	103.5	130	130	525	725	750	525	4	1,170
1500	1,500	1,050		100.0	100.0	130	130	525	975	1,000	475	4	1,360
1750	1,750	1,200		108.2	105.3	160	160	625	1,125	1,050	475	6	1,850
2000	2,000	1,350		100.0	100.0	160	160	625	1,375	1,300	475	6	2,040
2250	2,250	1,500		109.7	106.3	190	190	625	1,625	1,450	475	6	2,650
2500	2,500	1,650		100.0	100.0	190	190	625	1,875	1,700	475	6	2,850
2750	2,750	1,800		110.8	107.1	220	220	875	1,875	1,850	475	6	3,570
3000	3,000	1,950		100.0	100.0	220	220	875	2,125	2,100	475	6	3,770

ウエダウォール プレキャスト擁壁

■概要

ウエダウォールは、プレキャスト鉄筋コンクリート造L型擁壁です。従来の現場打ちコンクリート擁壁やコンクリートブロック積み上げの工法に比べ省力化、工期短縮、優れた安全性など多くのメリットが立証されています。また、表面模様仕上げなど都市景観を配慮したデザインは宅地造成のみならず学校、公園等の道路擁壁としても最適です。

■特長

1. ブロック積みや現場打ち擁壁に比べ、熟練工を必要とせず機械施工で工事が完了します。工期を短縮し、あわせて工費の節減も図れます。
2. 壁体は垂直で敷地境界まで最大限に土地の有効利用ができます。
3. ウエダウォールは合理的な断面構造体なので極めて軽量。従って施工性もよく、経済性も高くなります。
4. 表面を加工し、様々な模様を付けることができます。用途に合わせたデザインが可能です。



従来タイプ

H-500はL=1000

サイズ	寸法 (単位mm)												標準重量(kg)
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	ℓ	
H- 500	500	430	70	400	330	70	—	—	100	70	70	—	150
H-1000	1000	890	110	750	640	110	500	250	100	100	90	200	830
H-1500	1500	1380	120	1100	980	120	800	300	120	100	90	400	1310
H-2000	2000	1850	150	1400	1250	150	800	600	150	100	100	400	1990
H-2500	2500	2320	180	1700	1520	180	1150	550	180	100	100	400	2790
H-3000	3000	2780	220	2000	1780	220	1400	600	200	100	100	400	3800

条件1タイプ 滑動摩擦係数=tan30°、埋戻し土 $\gamma_t=19\text{kN/m}^3$ 、 $\phi=30^\circ$

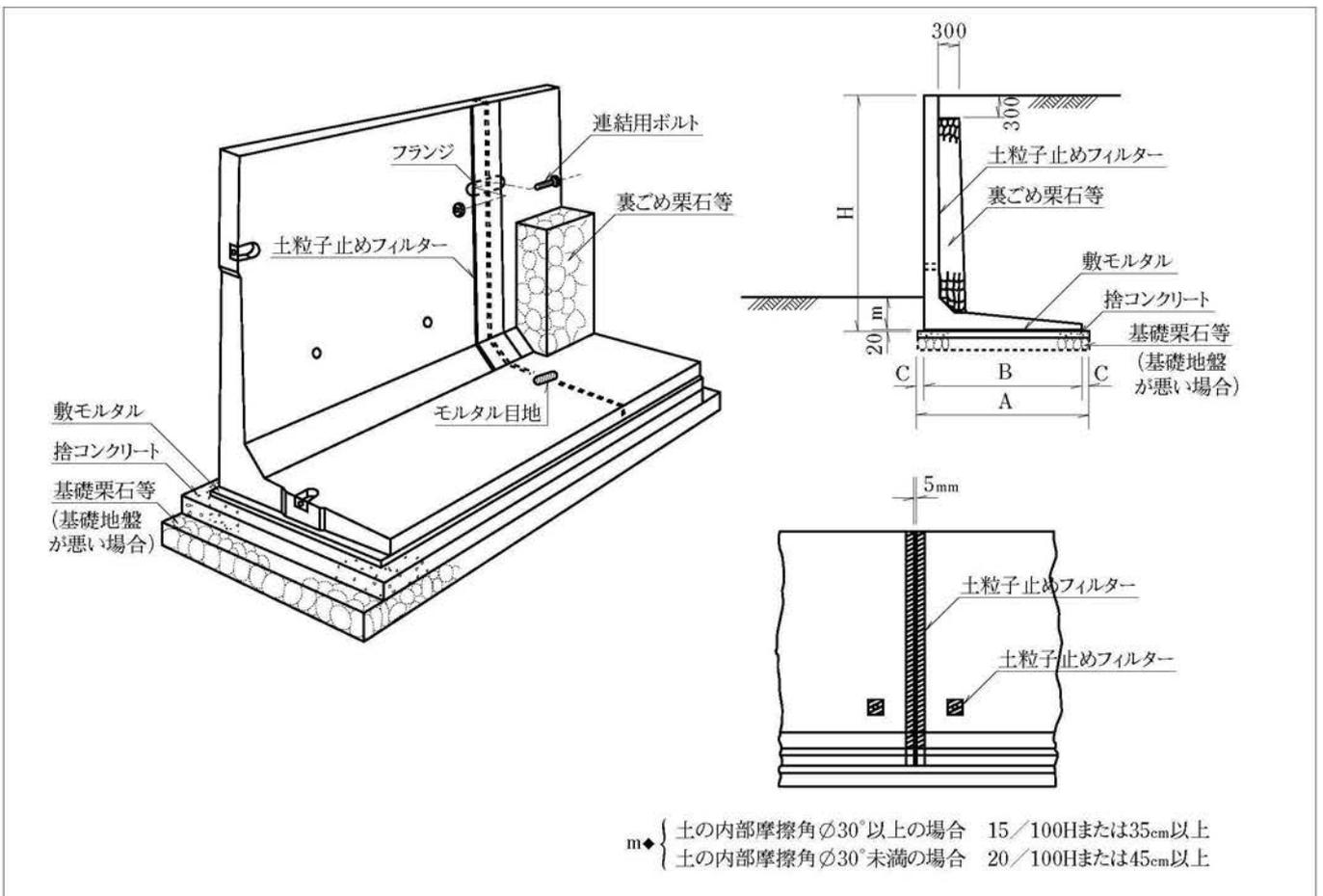
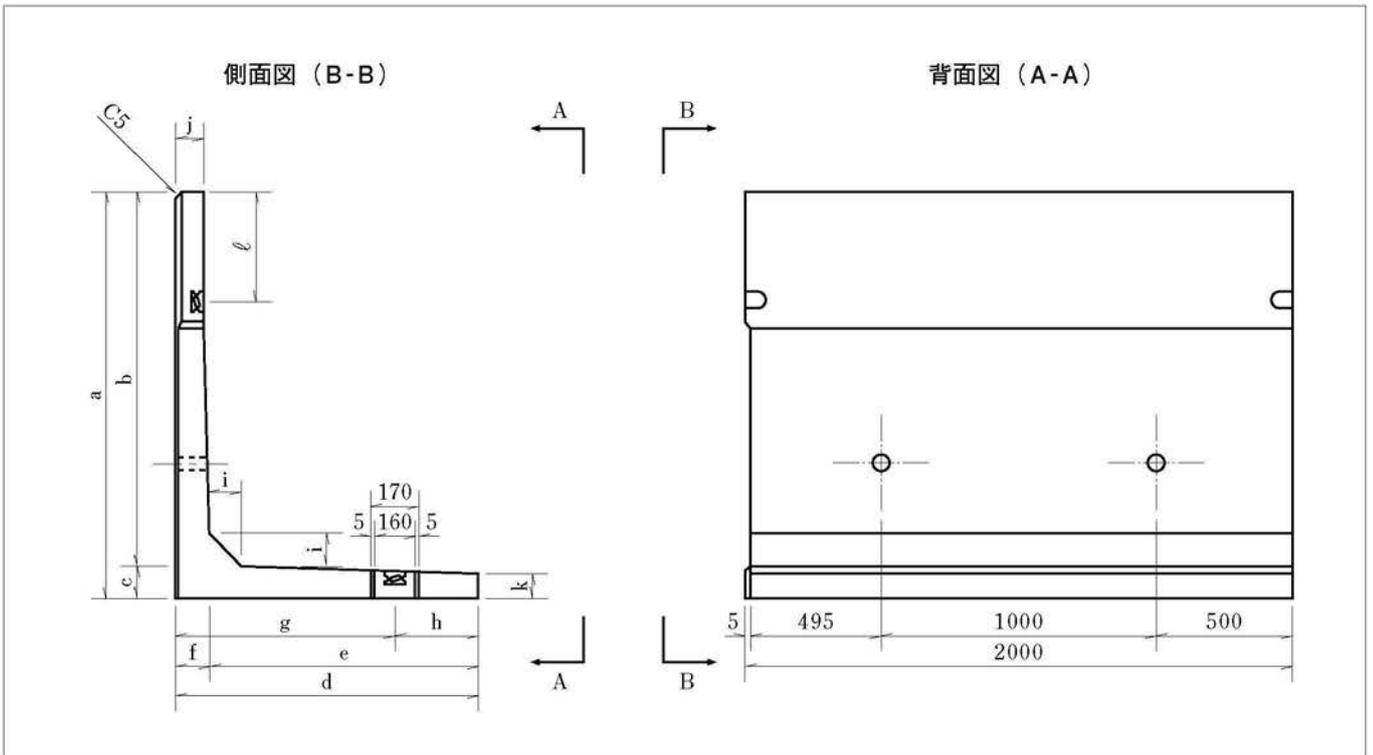
サイズ	寸法 (単位mm)												標準重量(kg)
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	ℓ	
H-1000	1000	880	120	900	780	120	650	250	120	100	109	200	990
H-1500	1500	1350	150	1200	1050	150	850	350	150	100	118	400	1610
H-2000	2000	1820	180	1500	1320	180	1400	100	180	100	126	400	2380
H-2500	2500	2300	200	1800	1600	200	1600	200	200	100	130	400	3170
H-3000	3000	2770	230	2100	1870	230	1800	300	230	100	135	400	4170

条件2タイプ 滑動摩擦係数=tan25°、埋戻し土 $\gamma_t=19\text{kN/m}^3$ 、 $\phi=30^\circ$

サイズ	寸法 (単位mm)												標準重量(kg)
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	ℓ	
H-1000	1000	880	120	1100	980	120	950	150	120	100	105	200	1090
H-1500	1500	1350	150	1400	1250	150	1200	200	150	100	111	400	1710
H-2000	2000	1820	180	1600	1420	180	1400	200	180	100	121	400	2440
H-2500	2500	2300	200	1900	1700	200	1600	300	200	100	125	400	3230
H-3000	3000	2770	230	2200	1970	230	1800	400	230	100	129	400	4240

条件3タイプ 滑動摩擦係数=tan25°、埋戻し土 $\gamma_t=18\text{kN/m}^3$ 、 $\phi=25^\circ$

サイズ	寸法 (単位mm)												標準重量(kg)
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	ℓ	
H-1000	1000	880	120	1400	1280	120	950	450	120	100	100	200	1240
H-1500	1500	1350	150	1700	1550	150	1200	500	150	100	100	400	1870
H-2000	2000	1820	180	2000	1820	180	1400	600	180	100	102	400	2655
H-2500	2500	2300	200	2300	2100	200	1600	700	200	100	105	400	3450
H-3000	3000	2770	230	2600	2370	230	1800	800	230	100	106	400	4460



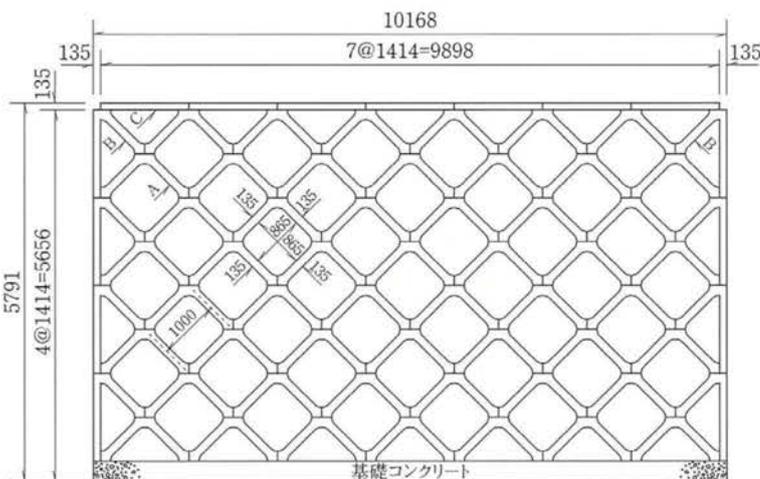


ウエダ式法枠ブロック



■特長

1. 治山等の土木工事に必然的に生じる盛土や切土法面の保護を行うので隣接構造物の維持や災害防止に効果的です。
2. 工法が簡単であるため、現場打ちコンクリート法枠工よりも積み作業が迅速且つ容易であり工期を著しく短縮でき、仕上りも堅固で安定度が高く安価です。
3. 現場の土質、法面勾配、その他作業条件によりⅠ型、Ⅱ型、Ⅲ型を適宜使い分けられます。
4. 施工後の景観は、時代にマッチしたシャープな近代的模様を呈し周りの構造物と調和します。

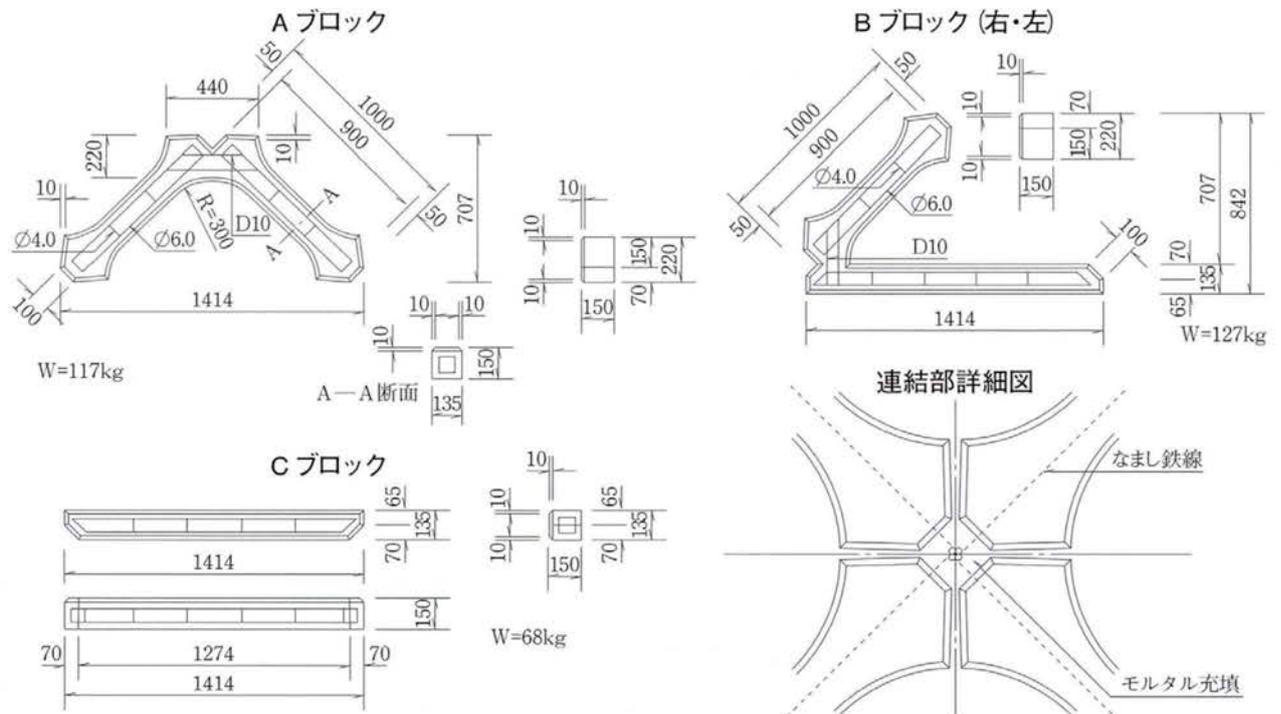


Ⅱ・Ⅲ型ブロック数量算出表

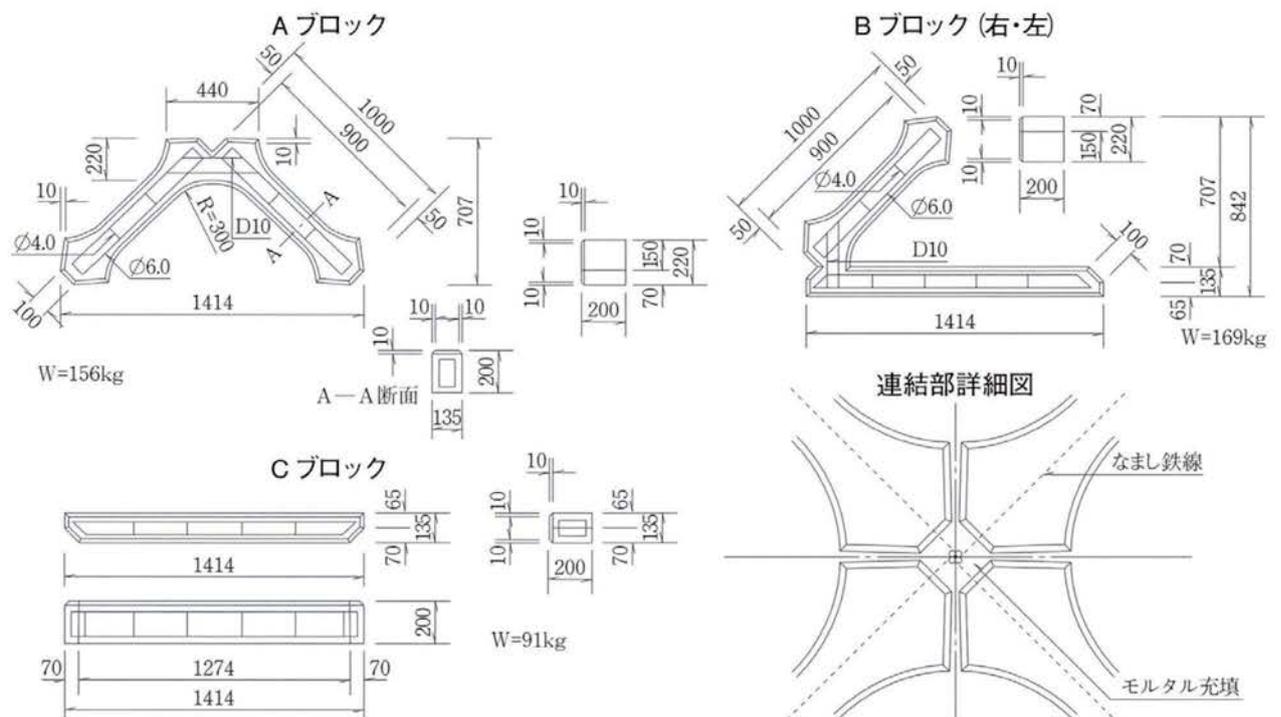
距離(m)	積段数	3	4	5	6	7	8	9	10	14
10.17	法長(m)	2.26	2.96	3.67	4.38	5.08	5.79	6.50	7.21	10.03
	面積(m ²)	23.0	30.1	37.3	44.5	51.7	58.9	66.1	73.3	102.0
	A	20	26	33	39	46	52	59	65	91
	B(右,左)	4	4	6	6	8	8	10	10	14
20.07	面積(m ²)	45.4	59.4	73.7	87.9	102.0	116.2	130.5	144.5	201.3
	A	41	54	68	81	95	108	122	135	189
	B(右,左)	4	4	6	6	8	8	10	10	14
	C	15	14	15	14	15	14	15	14	14
29.97	面積(m ²)	67.7	88.7	110.0	131.3	152.2	173.5	194.8	216.1	300.6
	A	62	82	103	123	144	164	185	205	287
	B(右,左)	4	4	6	6	8	8	10	10	14
	C	22	21	22	21	22	21	22	21	21
39.87	面積(m ²)	90.1	118.0	146.3	174.6	202.5	230.8	259.2	287.5	399.9
	A	83	110	138	165	193	220	248	275	385
	B(右,左)	4	4	6	6	8	8	10	10	14
	C	29	28	29	28	29	28	29	28	28
49.77	面積(m ²)	112.5	147.3	182.7	218.0	252.8	288.2	323.5	358.8	499.2
	A	104	138	173	207	242	276	311	345	483
	B(右,左)	4	4	6	6	8	8	10	10	14
	C	36	35	36	35	36	35	36	35	35

注) 法長に対し h=0.707・N+0.135 延長に対し L=1.414・n+(0.135+0.135)

II 型法枠ブロック



III 型法枠ブロック



ソルコマット のり面保護・侵食防止ブロックマット

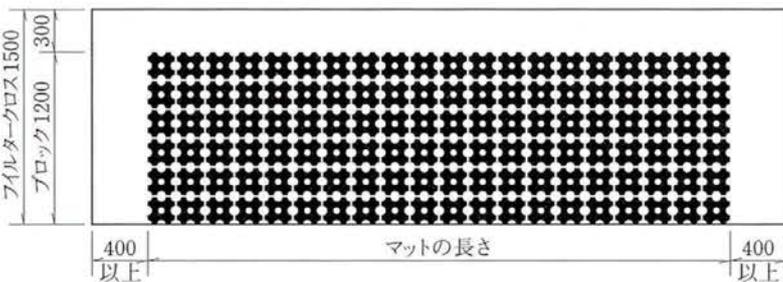


■特長

1. ソルコマットは旭化成が昭和47年から開発を進めてきた土壌保護、侵食防止用の画期的な土木資材で、当社はそのライセンスを受け製造販売を行っています。
2. ソルコマットは、強くて耐久性のある合成繊維から作られたフィルタークロスの上に、独特な形をしたコンクリートブロックを接着剤にて接着固定したものです。
3. ソルコマットは、工場で所要の長さの製品ができるので、運搬・施工が大巾に合理化・機械化されます。
4. ソルコマットは、斜面安定化、施工の省力化に秀れているとともに、フィルタークロスとブロックの開口部を通じて植物が再生し、自然の保護に最適の土木資材です。

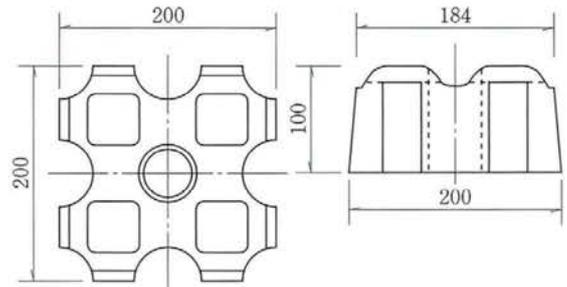


マットの寸法



巾は標準サイズですが、長さは、ご設計に応じて2m～8mの間で調整できますのでご注文ください。

ブロックの寸法



寸法 200×200×100 ブロック個数 25ヶ/m²
重量 125kg/m² 有孔率 30%

フィルタークロス フィルタークロスはポリエチレン・ポリエステル繊維から出来ています。網目の大きさは約0.2mmです。

接着剤 エポキシ樹脂系接着剤を使用しています。

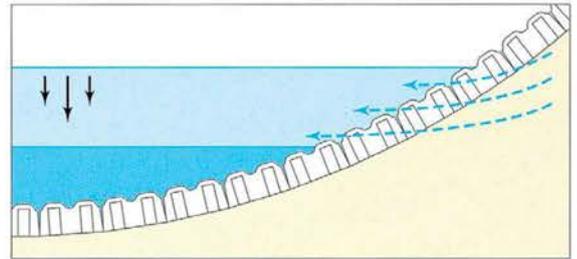
ソルコマットシステムの特長

1. 侵食防止に最適です。

コンクリートブロックとフィルタークロスを組み合せによって地表面を保護します。

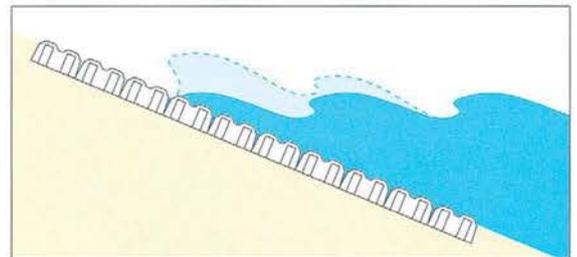
2. 透水性に秀れています

地表面の水は、各ブロックの穴からフィルタークロスを通して万遍なく下の土壤に吸収されます。又一方、法面背後の水は、フィルタークロスとブロックの開口部を通して地表部へ浸透し、しかも土壤はフィルタークロスの網目によって流出を防がれることにより、地中の内部水圧を減少し、法面の崩壊を防ぎます。
(適所：水位の変化する水際／湧水のある箇所等)



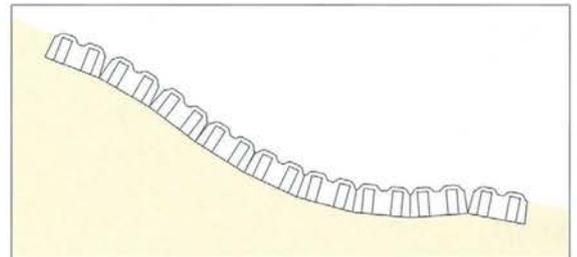
3. 消波効果が大きい

ブロックの凸凹型は、平面に比べ、消波効果が35%位あります。
(適所：低水護岸
湖岸)



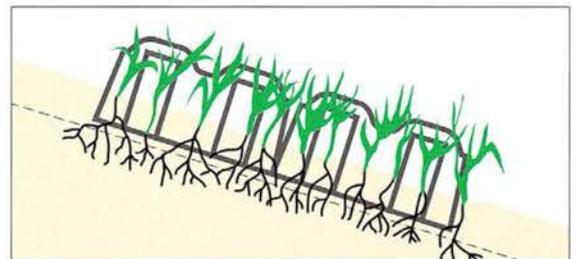
4. たわみやすい

たわみやすく、時間の経過にしたがい地面になじみ密着します。
(適所：洗掘されやすい箇所
軟弱地盤等)



5. 植物が再生できて自然の景観を維持します

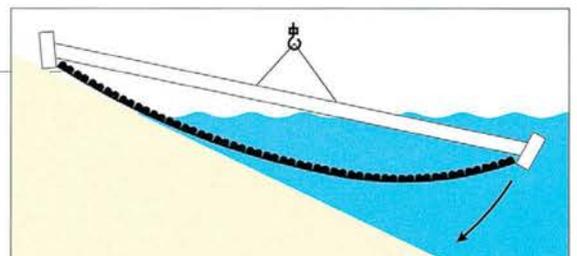
フィルタークロスの網目を通りブロックの開口部から植物が再生できます。草の根はマットと土を一体化し、確固とした保護を与えます。さらに、繁茂した植物は、自ら侵食防止の役目をすることになります。この結果、従来のコンクリートブロック工法と異なり草の緑によって自然の美観を維持することができます。
(適所：都市河川、公園／レクリエーション地域等)



6. 施工が簡単・迅速にできます

工場生産にて所定の長さのマットを作ることにより、機械力を用いて迅速に、しかも安定した施工が可能です。工期の短縮と工事費の大巾な節約ができます。

(適所：大規模な面積の工事
応急災害復旧工事)



7. 水中での施工ができます



リストーン 組込み式擁壁



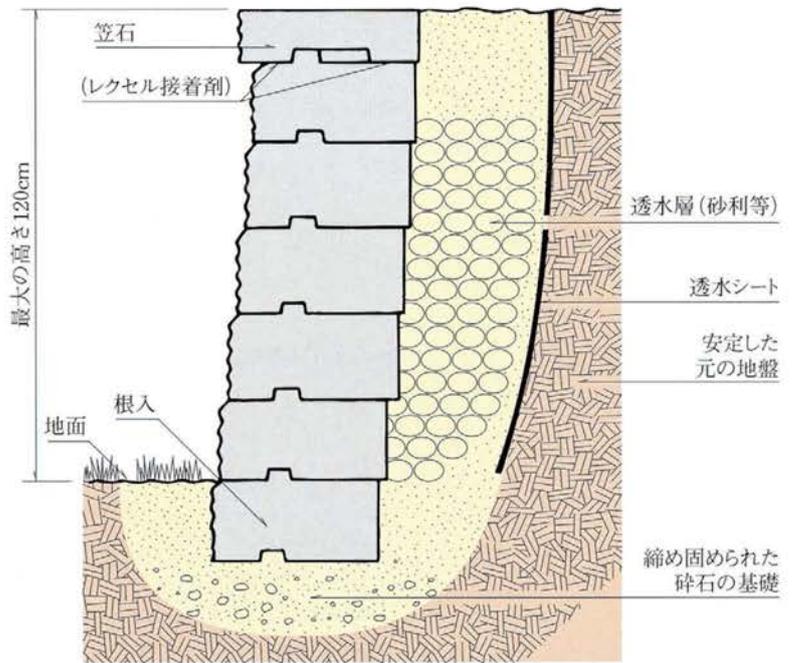
ピサII施工例



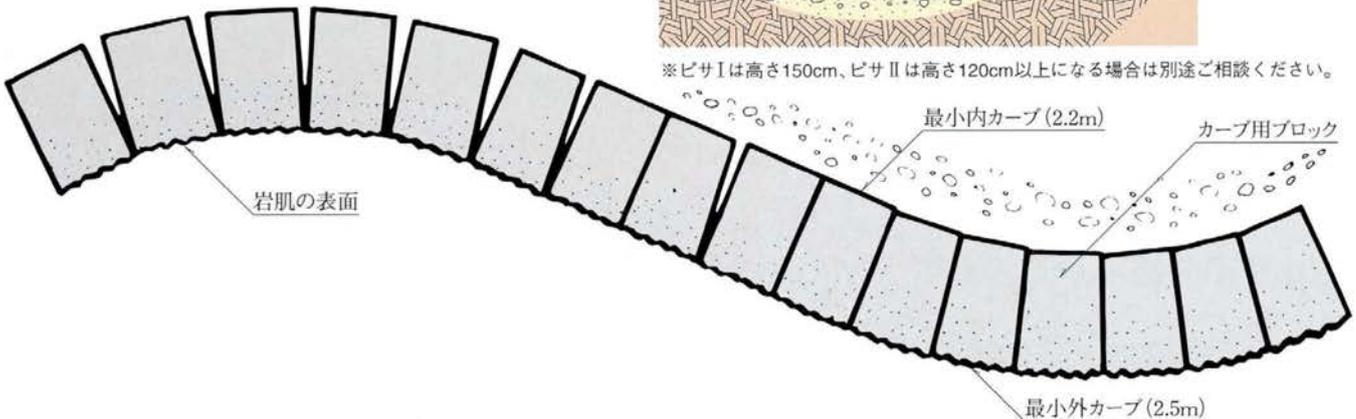
ピサII

■特長

1. ただ積上げるだけで完全にインターロックされます。目地モルタルも不要で、自然な勾配に仕上がります。
2. 基礎コンクリートは不要で、締め固められた水平の基礎があれば充分です。
3. ハンマーとタガネで簡単に切断。自然にとけこむ岩肌面が現れます。破断面はグレー、ブラウンの2色があります。

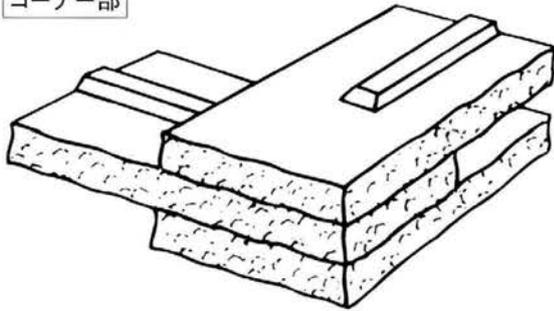


※ピサIは高さ150cm、ピサIIは高さ120cm以上になる場合は別途ご相談ください。

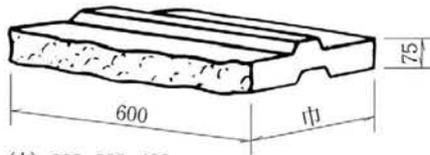


ピサIブロック

コーナー部



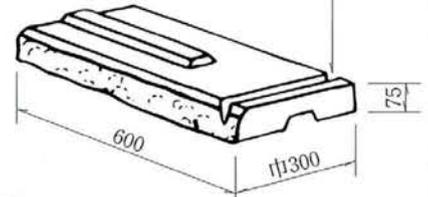
●基本ブロック



(巾) 200・300・400
W=22・33・44kg

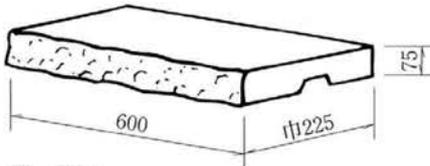
※コーナー面の岩肌を出すための溝。ハンマーとタガネで簡単に割れます。

●コーナー用ブロック



W=33kg

●笠石ブロック



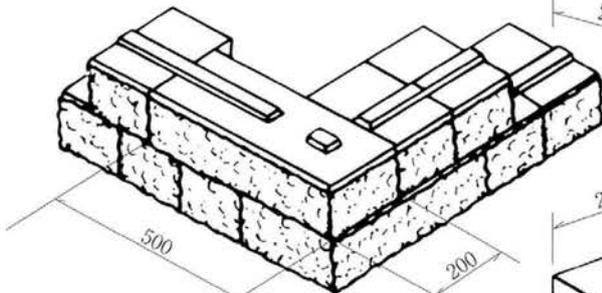
W=24kg

高さ	巾=400	巾=300	巾=200	キャップ
H-450	—	—	5	1
H-600	—	2	5	1
H-750	—	4	5	1
H-900	—	6	5	1
H-1050	—	8	5	1
H-1200	—	8	5	1
H-1350	4	8	5	1
H-1500	5	9	5	1

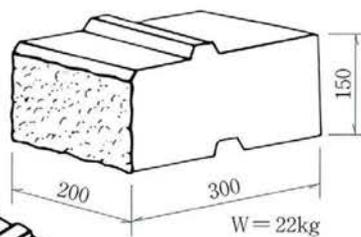
※根入れは巾400をプラス2枚。

ピサIIブロック

コーナー部

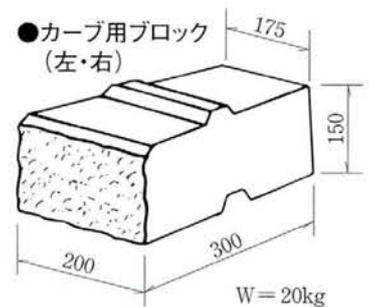


●基本ブロック



W=22kg

●カーブ用ブロック
(左・右)

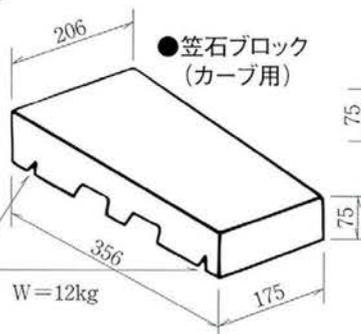


W=20kg

●コーナー用ブロック

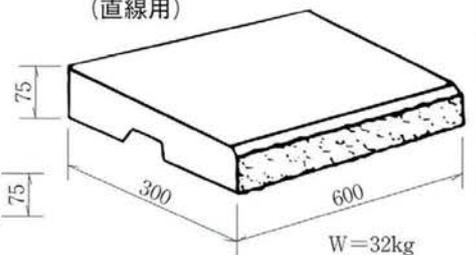
W=36kg

●笠石ブロック
(カーブ用)



W=12kg

●笠石ブロック
(直線用)



W=32kg

※岩肌の面を出すための溝。ハンマーとタガネで簡単に割れます。



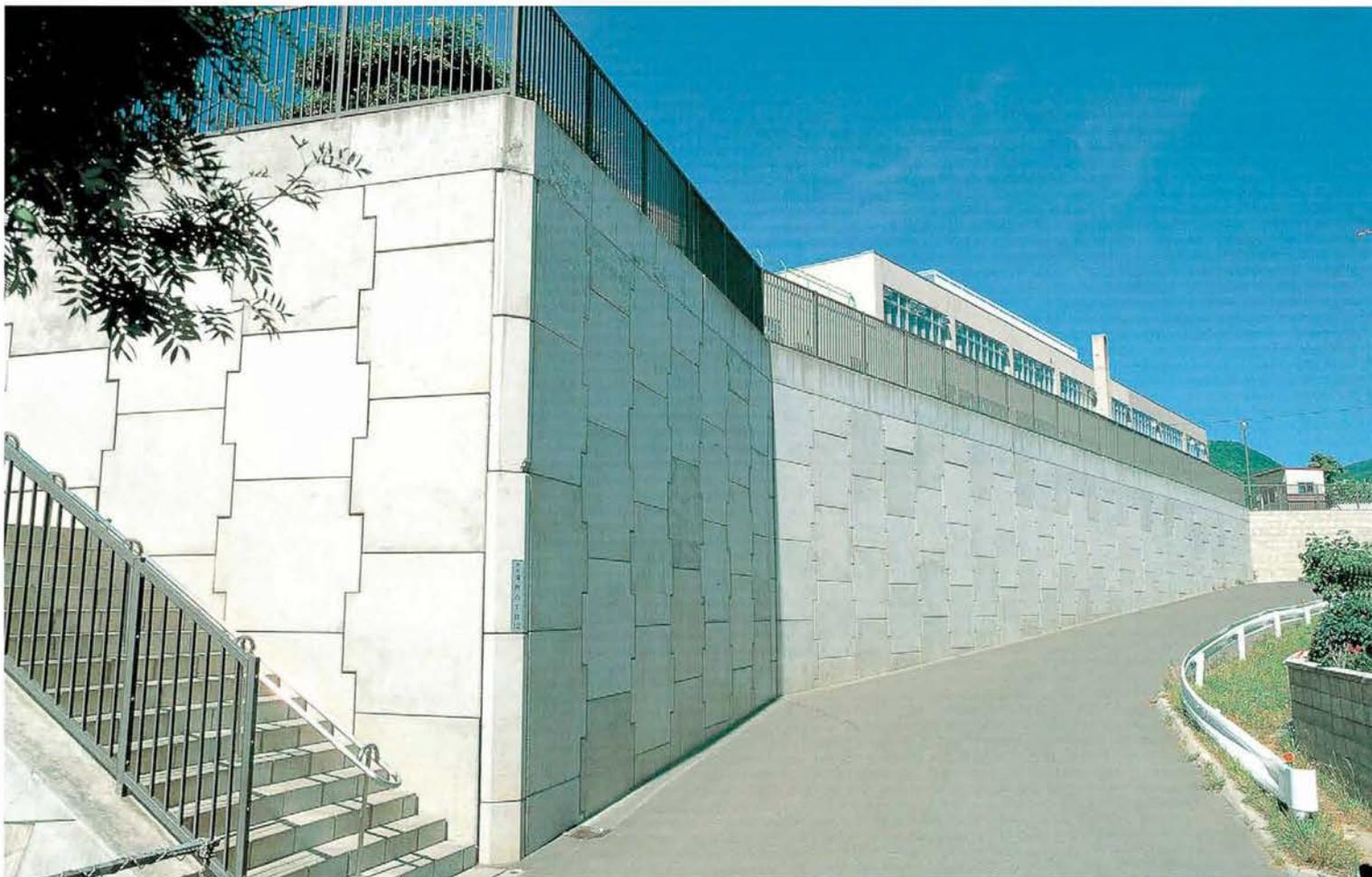
テールアルメ

■特長

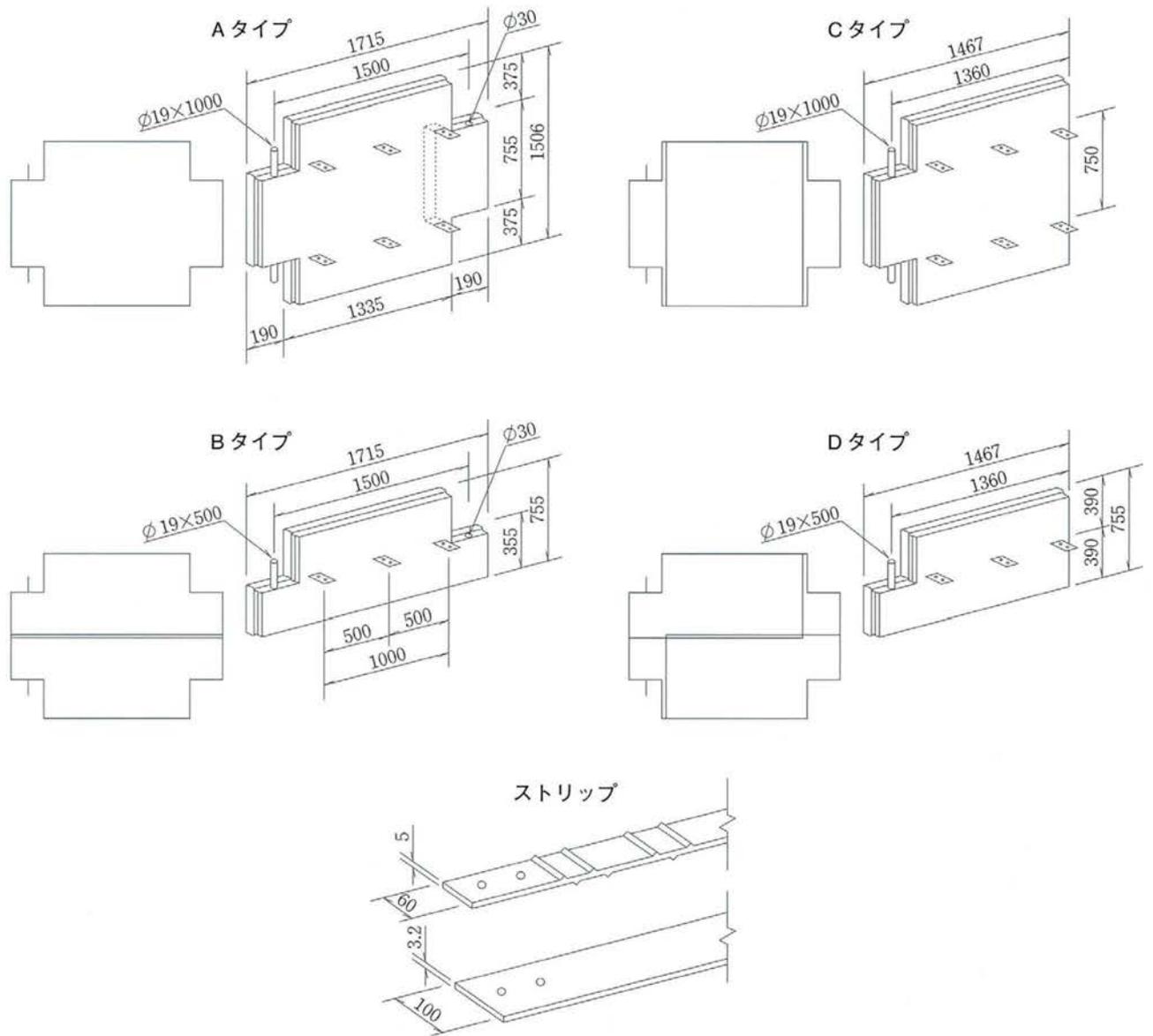
1. 垂直盛土のため、用地の有効利用ができます。
2. 規格化されたプレハブ工法のため現場での施工性がよく、工期短縮が可能です。
3. 部材の組立てや施工は、規格材の組合せのため、熟練工や特殊な技術は不要です。
4. 従来の擁壁に比べ低コストで高い垂直盛土ができます。
5. 使用部材は、すべて厳しい品質管理のもとに工場で作成される規格品で、現場では安心して使えます。
6. フレキシブル構造のため、基礎地盤への荷重は等分布となり、比較的やわらかい地盤等、より広範囲な地盤にも適応できます。
7. 規格品の組合せが大半を占める静かな工事で、一般に杭打などを必要としないので、騒音や振動等はほとんどありません。
8. 規格部材の他に、用途や環境調和等、目的に合わせたカラースキン、デザインスキンも製作できます。



- 鉄道新設・線増工事に
- 新設道路・拡幅に
- おさえ盛土擁壁に
- 立体交差や踏切除去に
- 防油堤・防液堤に
- 仮設道路に
- 各種造成工事やグラウンド造成に



コンクリートスキン



タイプ	規格 mm	1枚当りの m ²	重量 kg
Aタイプ	1500×1500×140	(AN) 2.25 (AU) 2.22	約 740
Bタイプ	1500× 750×140	(BD) 1.125 (BU) 1.095	約 370
Cタイプ	1360×1500×140	CL (R) N2.04 CL (R) N2.013	約 675
Dタイプ	1360× 750×140	DL (R) D1.02 DL (R) U0.993	約 340

※コーナー部のコーナースキン及び長さ調整用異形スキン等の製作もできます。

品名	規格 mm	亜鉛メッキ
ストリップ	ℓ×3.2×100	Z=27以上
	ℓ×4.5×100	Z=27以上
	ℓ×5.0× 60	HDZ=35以上
※仮設用	ℓ×2.3×100	メッキなし

※3.2mm・4.5mm・2.3mmサイズは幅120mm・150mmの製作もできます。

その他の部材

品名	規格 mm	重量 kg
透水防砂材	ℓ× 4×420	0.18
コルクプレート	600×100×20	0.42

品名	規格 mm	重量 kg
ボルト・ナット	M20×40	0.26
	M16×45	0.14



コンスパン

「強く、そして美しい」

コンスパン工法は、豊かな社会を支えるために生まれました。

- ・「みんなの暮らしを支えるモノだから、強くなければならない」
- ・「いつもの街にできるモノだから、美しくあってほしい」
- ・コンスパン工法は、その二つの命題を経済的に、より短期間で実現するために開発されました。
- ・確かな技術と生産管理による高い安全性・生産性とアーチ形状による建造美を両立。
- ・社会インフラ整備に幅広く適用でき、美しい都市空間・生活空間を演出します。



河川橋梁工事



■特長

コンスバン工法はプレキャストアーチカルバート・ブリッジシステムで、内空幅4m~12mの小~中規模の構造物に適しています。アメリカおよびカナダにおいて多くの実績を持ち、美観にも優れているだけでなく幅広い適用範囲を持つ工法です。使用部材は工場生産によるプレキャスト製品なので品質は常に安定しています。しかも自立性を有する部材を建て込むだけのもので安全性・施工性にも優れています。またプレキャスト工法のメリットを活かした大幅な工期短縮・工費削減を可能にします。

1 優れた経済性

アーチと側壁が一体構造になっており、しかも部材厚は薄く経済的です。また耐久性・信頼性にも優れており、耐用期間中の補修改善費の抑制にも貢献します。

2 効率的な施工

施工は各部材(ウイングウォール、ヘッドウォールなど)がプレキャスト化されているため、クレーンを使用した組み立て作業の繰り返しです。熟練工・特殊技術は必要ありません。

3 万全な品質管理

全て工場生産なので、いきとどいた品質管理が可能です。

4 優れた建造美

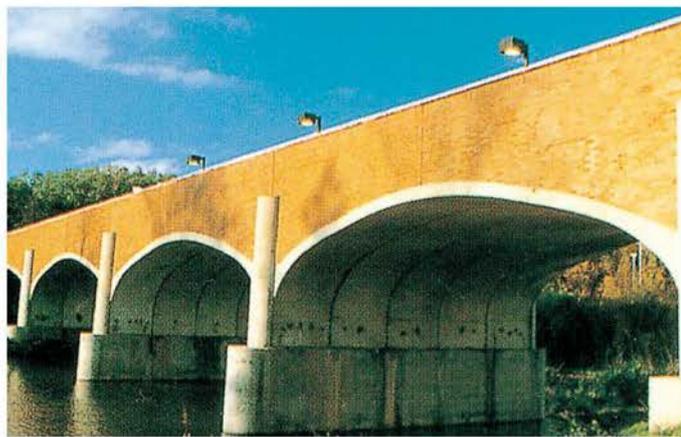
美しいアーチ形状だけでなく、ヘッドウォールに美観を考慮した表面装飾材の使用も可能で、その建造美は広く認知されています。

5 工期短縮

短期間での設置が可能なので埋め戻し作業は設置が終わり次第始められるので、道路閉鎖や迂回を最小限にとめることができます。

6 幅広い適用範囲

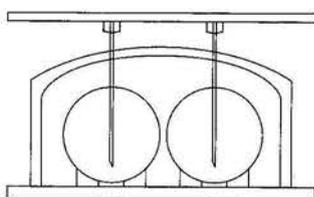
橋梁、宅地造成など、郊外での土木工事から都市型の土木工事まで幅広い適用範囲を持つ工法です。



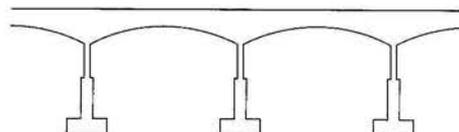
適用分野

- 橋(新設・架け替え) ●鉄道・空港(オーバース、アンダース) ●ゴルフコース/カート道(オーバース、アンダース) ●洪水防御システム
- タンクの保護の地中アーチ ●地中貯蔵庫(ワイン庫など) ●宅地造成

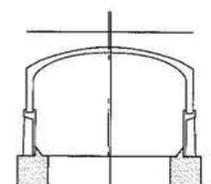
パイプラインの防護



橋梁



カルバート



テクスパン

■概要

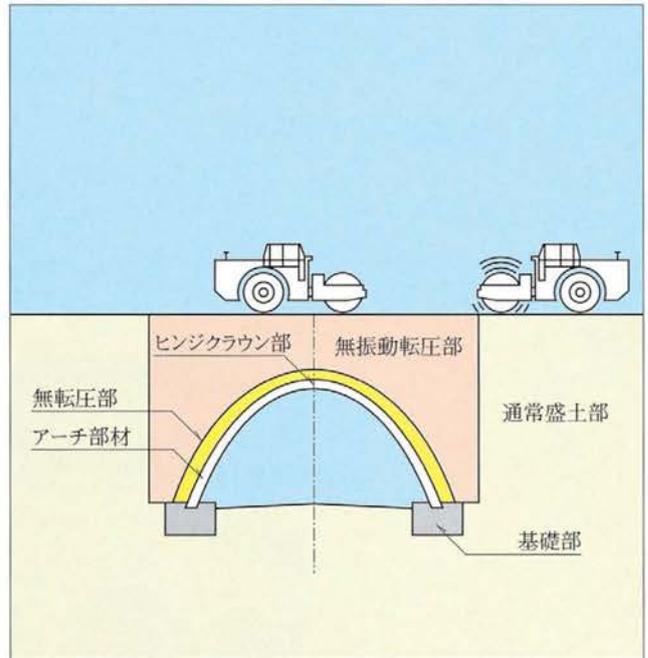
テクスパン工法は、アーチ構造物を3ヒンジで構築する工法です。短スパン（通常20m以下）橋梁や現場打ちカルバート・ボックスに代わるアーチ構造物として開発されました。コンクリート2次製品であるアーチ部材を左右交互に組み立てることによりアーチを形成するため、迅速で安全に施工を行うことが可能です。したがって、立体交差化工事への適用においては、交通遮断を最小限に抑えることができます。また、水路トンネルに適用した場合は、アーチ部材は、側方からの架設が可能のため、河川を迂回させることなく施工できます。

テクスパン工法のアーチ部材の曲線形状は、懸垂曲線（フニクラーク・カーブ）と呼ばれる形状で、現場の仕様を満たし、曲げモーメントを最小化する最適な曲線形状が選定されます。最適な曲線形状は、アーチ部材の厚さを最小限にし、部材コストを抑えます。設計では、テールアルメ社により開発された有限要素解析プログラムを用いて、盛土施工時から完成時までのアーチ部材、アーチ周辺盛土及び基礎地盤の応力状態を評価します。

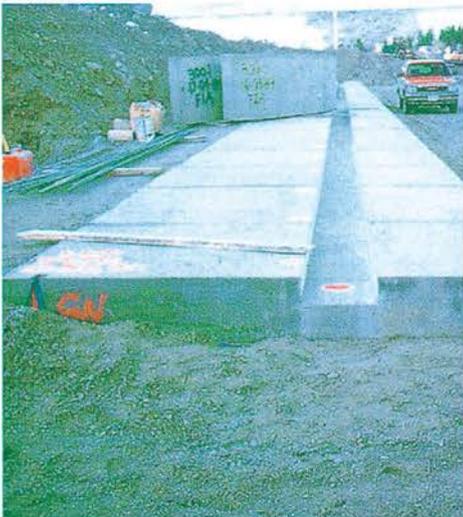
また、当社のテールアルメ（補強土壁）工法の技術を用いてウイング、頂部壁を設計しますので、土工量を最小限にしトータルコストを削減します。しかも、美観上、優れた構造物を提供できます。

■特長

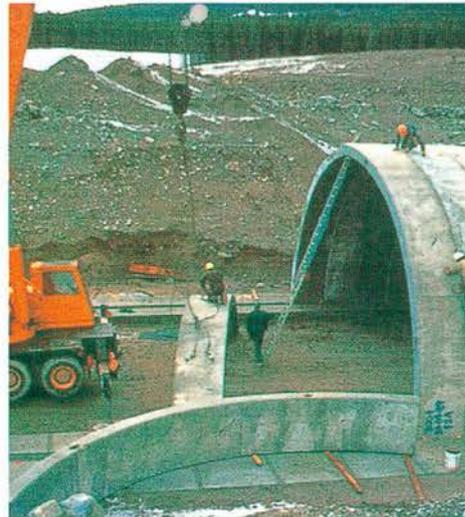
1. コンクリート2次製品のアーチ部材を組立てる構造のため施工は迅速で、交通遮断等は最小限にすることができます。
2. アーチ部材は、左右交互に一台のクレーンで簡単に設置でき、アーチ部材の支保工は必要とせず、また熟練工も不要です。
3. 使用部材は、全て厳しい品質管理の基に工場製作されるので現場では安心して使用できます。
4. 現場の条件にあった最適アーチ形状を選定し、架設時から完成時までの部材等の応力状態を確実に評価します。
5. ウイング及び頂部壁は、テールアルメ工法により施工されるので美しいデザインになります。



1 基礎工



2 アーチ部材架設



3 クラウン部注工



用途いろいろ

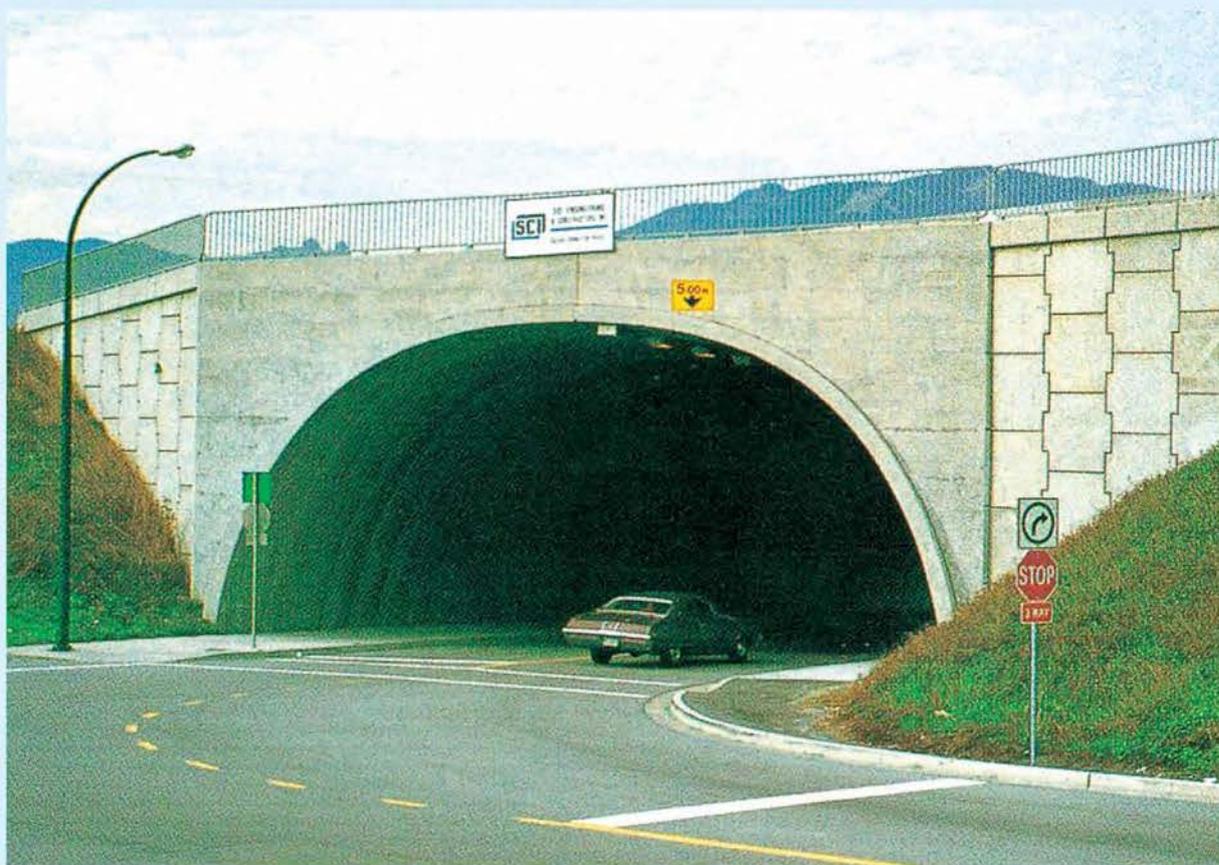
開削トンネル

道路橋

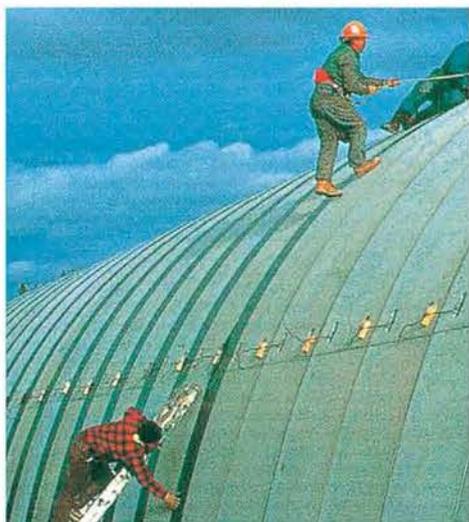
水路横断橋

鉄道橋

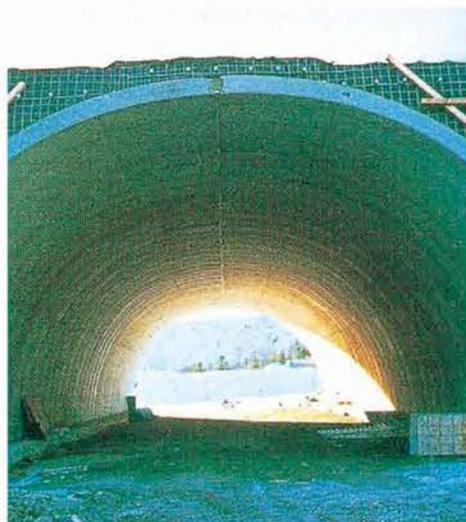
各種立体交差化



4 鉛直目地の被覆工



5 盛土工(ウイング工含む)



6 完成

